

かがやきカレッジ2023

岐阜協立大学は、大垣市内唯一の大学として、誰でも学ぶことができる生涯学習の場を積極的に提供してまいりました。

今年の「かがやきカレッジ2023」では、前期は「いのち」を、後期は「地域」をテーマとして、皆さんの「学び」をサポートしてまいります。

多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

受講
無料
〈要申込〉

- 日 時：【前期】7月の毎木曜日（6日、13日、20日、27日）
午後6時30分～8時
【後期】10月の毎木曜日（5日、12日、19日、26日）
午後6時～7時30分
※各回の詳細は裏面をご覧ください

- 場 所：岐阜協立大学 北方キャンパス
4号館1階・4101教室（大垣市北方町5-50）

- 受講料：無料（要申込）

- 定 員：各講座100人（先着順）

- 申込期間：6月1日～

- 申込先：岐阜協立大学 総務企画課

TEL：0584-77-3505

FAX：0584-77-3506

E-mail：soumu@gku.ac.jp

- ・電話、FAX、E-mailいずれかにて、*受講希望の講座番号・住所・氏名・電話番号をお伝えください（*全ての講座を受講、いくつかの講座を選んで受講など、ご都合に合わせて選択ください）
- ・E-mailの場合、タイトルを「かがやきカレッジ受講希望」としてください



（2022年度の講座の様子）

<案内図>



<バス時刻表>（運賃有料 片道240円）

◆岐阜協立大スクール線（平日）

大垣駅北口④ 発	岐阜協立大学 着
17:40	→ 17:52

岐阜協立大学 発	大垣駅北口④ 着
19:36	→ 19:48
20:05	→ 20:17

お車でお越しの場合は、大学北側駐車場をご利用ください



岐阜協立大学
マスコットキャラクター
リバード



大垣市マスコットキャラクター
おがっきい おあむちゃん

主催：大垣市 共催：岐阜協立大学

テーマ	講座番号	開催日	タイトルと概要	講師
いのち	講座 1	7/6 (木)	<p>【もしものために、覚えよう応急処置！ ①熱中症と救急要請基準】 熱中症について一緒に勉強して、まずは熱中症にならないための予防を学びましょう。もし熱中症になった時でも対処法を知っておけば大丈夫です。熱中症の予防と対処法を学んで、元気に夏を乗り切りましょう。 また、最近よく「救急車の適切利用」の言葉を聞きますが、適切利用とはなんのでしょうか？救急車はそもそも本当に無料なのでしょうか？裏話を含めて、一緒に「救急車の適切利用」を考えましょう。</p>	看護学部・講師 上尾 善隆
	講座 2	7/13 (木)	<p>【がん治療を経験して気づいたこと ーもっと大腸がんのことを知ってほしいー】 近年の日本では、がんが決して珍しいものではなく、身近な病気となっています。この講義では、とりわけ増加傾向にある「大腸がん」について、基本的な病態や治療、患者や患者家族の心理面など、皆さんに知っていただきたいことを、講師自身の治療経験を交えてわかりやすく説明したいと考えています。</p>	看護学部・講師 大澤 伸治
	講座 3	7/20 (木)	<p>【もしものために、覚えよう応急処置！ ②防災と災害対応】 今までに我が国はいろいろな災害に見舞われました。この東海地方もたくさんの災害がありました。いつ来るかわからない「南海トラフ地震」。備えは大丈夫でしょうか？まずは災害を知り、その備えと、実際に起こったときの対応を一緒に学びましょう。 また、災害以外の救急対応も少しお話いたします。こんな時はどうする？といった急変時の対応を一緒に学んでいきましょう。</p>	看護学部・講師 上尾 善隆
	講座 4	7/27 (木)	<p>【健康寿命を延伸させる「生活筋力」を“はかって”みませんか】 「生活筋力」と聞き慣れない言葉ですが、一生を元気で活動的に過ごすための筋力と理解してください。全ての身体活動源である足腰の筋肉や、モノを操作する腕や手指の筋肉の能力といえます。本講座では「現在の能力（筋力）の現状を実際にはかって自己分析してみましょう。そして発見された自己課題の解決策を、受講される皆さん同士と一緒に“楽しく”考えてみよう！」というワークショップをします。受講する仲間と意見を出し合い、策を練ると、新たな気づきが起こるかもしれません。</p>	経営学部・教授 古田 康生
地域	講座 5	10/5 (木)	<p>【私たちのくらしと財政ー身近な地域の財政分析をしてみよう！ー】 「財政」と聞くと、難しいイメージをお持ちになる方が多いと思います。しかし、「顔を洗うために水道を使う」「通勤のために道路を歩く」といったあたりまへの日常の暮らしでさえも「財政」と切り離すことはできません。難しい「財政」の制度としくみを「家計」にたとえてわかりやすく解説します。皆さんが「財政」を身近に感じ、ご自身がお住まいの自治体の「財政」を分析してみたい！分析できる！と思っただけでこのことのできる講座を目指します。</p>	経済学部・准教授 藤井 えりの
	講座 6	10/12 (木)	<p>【コンテンツを使った町おこしが成功するには？ ーファン心理への理解が必要ー】 近年、アニメや漫画の物語の舞台となった自治体の多くで、舞台であることを活かした観光誘致が行われています。舞台となった土地に多くのファンが訪れることによる経済効果が期待されています。大垣市は、劇場アニメ化された「聲の形（こえのかたち）」の舞台であり、市独自のPRアニメを制作するなど、市の魅力を発信していくことに積極的です。この講座ではこうした手法による町おこしの成功例と失敗例を紹介し、その違いについて考えます。</p>	経営学部・教授 山本 重人
	講座 7	10/19 (木)	<p>【まちづくり再考 ー実効性のある市民参加と協働を考えるー】 まちづくりへの市民の参加や協働が重要であることは、ずいぶん前から言われています。まちづくりには、そこに居住する人だけでなく、そこでの生活者も関わることが望まれます。また、児童生徒も地域社会の成員であり、立派な市民です。彼らの社会参加はサービスマーケティングにつながります。本講座が広く市民の方、とりわけ学校や教育に関わる方、団体（NPOを含む）および行政の方々のそれぞれの取り組みの一助になればと思います。</p>	経済学部・教授 仁科 信春
	講座 8	10/26 (木)	<p>【持続可能なまちづくりー住み続けられる地域・社会をめざしてー】 コロナ禍の経験は私たちに様々な変化をもたらしました。身近な地域社会における活動については中止・縮小・簡素化等を余儀なくされたことで、ノウハウの継承が危ぶまれる事例、中にはそのまま廃止しようとする事例も見られます。しかし他方で、活動の意義について改めて問いかけ再構築する機会と捉えて展開する地域も見られます。地域活動の取り組み事例を共有しながら、住み続けられる持続可能なまちづくりを一緒に考え語る機会にします。</p>	経済学部・准教授 菊本 舞

